

後期研修医からのメッセージ

精神神経科後期研修医2年目の太田貴代光です。当院で2年間の初期研修を終え、千葉大学での1年間の後期研修を経て、当院にて2年目の後期研修を行っています。

当科は隔離室3床と身体合併症病床を含む全50床の閉鎖病棟を有しており、地域はもちろん千葉県内の精神科医療において重要な役割を果たしています。スタッフは精神保健指定医5名（精神科指導医4名、日本児童青年医学会認定医1名）を含む全8名の精神科医が在籍しています。

そのため当科では様々な症例を経験できることはもちろん、上級医からの指導のもと診療にあたることできるため、精神科医して必要なスキルを確実に身につけることができます。下記に一部分ですが当科での研修の特徴を述べたいと思います。

まず、成田空港近くに位置しているため空港からの紹介受診例があります。病状も様々ですが、国内他県在住の症例だけでなく外国籍の症例を経験することができます。言語や文化の違いを感じ苦労する症例もありますが、その点も含め退院に際してのマネジメントなど勉強になる点は多岐に及びます。

また、総合病院精神科という特色から一般診療科から紹介受診する例も多いと思います。他科入院治療中に紹介される例は、その内容は様々でリエゾンコンサルテーションの分野を十分に経験できます。時には当科へ転科となる例もあり器質性精神病を含め様々な症例を経験です。他院精神科から身体疾患の治療や性精査目的に転院となる症例もありますが、他科との垣根は低く身体疾患の治療に關して他科と連携しながら精神科治療に集中して臨むことができる環



精神神経科
後期研修医
おおた きよみつ
太田 貴代光
山形県出身
山形大学卒

境にあります。

もちろん精神科救急は盛んに行っており、数多くかつ様々な急性期の症例が救急外来を受診します。加えて、外来にデイケアや訪問支援センターが併設されているので、入院例に関しては連携しながら退院調整等を行うこともでき、急性期から維持期まで幅広く様々な症例を経験することができます。多職種スタッフが積極的に症例に関わることも特徴で、入院中から連携し退院に向けて環境調整等も円滑に行っています。

学術活動としては、地域の病院との勉強会や臨床心理士とのカンファレンスがあり、国内・国際学会での発表する機会を得ることも可能です。

精神科医として濃密な研修を行うことができる職場だと思います。紹介しきれない特色が数多くありますので、是非、一度見学にいらしてください。



内科後期研修医
しばみや あすか
柴宮 明日香
千葉県出身
千葉大学卒

みなさま、はじめまして。内科後期研修医1年目の柴宮明日香と申します。このたび、成田赤十字病院の研修について紹介させていただることとなり、僭越ながら筆をとらせて頂きました。

当院内科後期研修の特徴は、救急外来そして内科ローテート研修により、豊富な経験、幅広い知識を得られるという点だと思います。

まず救急外来ですが、当院は三次救急指定病院であり、千葉県北東部から茨城県南部に及ぶ広い範囲の医療を担っています。後期研修医は平日日中の救急外来を分担して担当するほか、月3-4回程度の当直業務を行います。初期研修医とともに診察にあたり、後期研修医が責任を持って、入院の可否、加療方針について決定します。日中はもちろん、夜間も救急科、神経内科／脳神経外科、外科、整形外科、精神科、産婦人科、マイナー科の当直医もしくは拘束医があり、重症患者やより

専門的な知識を要する患者では、他科の医師と相談することができます。

また、当院の内科研修制度では、総合内科、糖尿病代謝・腎臓内科、消化器内科、循環器内科、血液内科をローテートすることになります。ローテートする科は自らの専門分野などを考慮して選択します。各科で主治医として患者を診ることになりますが、どの科にも臨床現場の第一線で長らく診療に当たってきた上級医があり、豊富な経験と知識に基づいた指導を受けることができます。新専門医制度が始まろうとする昨今、医師は自らの専門分野のみならず、他分野にわたる幅広い知識が求められる時代となりました。当院はどの科も非常に症例が豊富であり、後期研修医は自らの専門分野に限らず、幅広い知識と技術を身につけることができると思います。

後期研修医になると、患者・病棟スタッフ・他科医師から内科の一医師として、医療知識と技術、責任を求められます。初期研修医の頃と比べものにならない責任です。とても大変ですが、後期研修は、医師としての基盤を作る、最も大切な時期だと思います。成田赤十字病院はそのための経験も知識も指導も得られる病院だと思います。当院では入局の如何に関わらず後期研修医を募集しております。興味があれば是非一度当院に見学にいらしてください。皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。